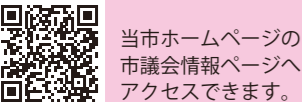


さわくわ

市議会
だより

Sakuragawa City Council
49
No. 第3回定例会号

平成29年11月1日



常陸秋そば（桜川市久原地内）

平成28年度 決算認定 徹底検証！ 市税の使い道

- 決算認定と大綱質疑…②
- 審議された議案と結果…⑤
- 一般質問…⑦
- 委員会報告…⑨
- 視察レポート…⑪
- 私のメッセージ…⑫
- 議会日誌…⑫



さくらがわ市議会だより 49号

2017年(平成29年)11月1日発行

発行：桜川市議会 編集：桜川市議会広報特別委員会
〒300-1202 茨城県桜川市岩瀬64番地2
http://www.city.sakuragawa.lg.jp E-mail gikai_s@city.sakuragawa.lg.jp
TEL 0296-753111 FAX 0296-756633

私のメッセージ



松本 訓さん
桜川市岩瀬

混迷の時代へ

戦後70有余年、我が国は非核三原則の御旗のもとと世界でも例を見ない長期平和国家を享受してきました。また、真面目で勤労意欲も高い国民性も持ち、世界でも称賛されるほどの急速な経済発展を遂げてきました。しかし、今永い平和を貧乏できた日本にも戦後最大の危機が迫っているのです。国内経済は、膨大な負債、老朽化した50基余りの原子炉、すでに突入している超老人大国、その他諸々、どれ一つとっても50年から100年それどころか半永久的に解決不可能と思われる多くの難題を背負っているのです。その平和日本に迫る危機、

まさに先人の格言通り歴史は繰り返されるのです。世界中にテロの嵐、戦争の影、時代は急激に変わろうとしています。そして、日本の唯一平和主義も崩れようとしています。なぜか、眼前に核を持つ世界第2位の経済大国であり一党独裁国家中国、そして核を持ちオイル大国であるロシア、そこに世界人類を消滅させるような、大量破壊兵器を手にした超独裁国北朝鮮。これらの強大な怖い国々や世界と、少子高齢化大国日本はどう向き合っていくのでしょうか。今政治の貧困、経済政策の行き詰まりも云われている中、国民は大きな生活不安と将来不安で怯えているのではないのでしょうか。今こそ私たちは、日本の進むべき道、内外の諸問題、平和の意義について、現実をしっかりと見極め、真剣に考えていかねばなりません。我が桜川市も御多分にもれず、人口減少と経済停滞等々、しかしこれらの問題に起死回生の策はありません。今後益々、市町村間の熾烈な生存競争が続くでしょう。

私たちも、しっかりと生活防衛をしていかなければなりません。最後に、私達の進むべき道は？私は悟りました。私達の進む道は、努力と忍耐の道です。

編集後記

日増しに秋の深まりを、感じる季節となりました。

10月22日に、衆議院議員総選挙と桜川市長選挙が投開票され、桜川市長選は大塚市長が、2期目の当選を果たしました。

来年4月には桃山学園が開校、10月にはさくらがわ地域医療センターが開院いたします。それに加え、大和駅北口開発と夢のあるまちづくりに、一步前進することではないでしょうか。そして、少子高齢化、人口減少に歯どめをかけて、魅力的な桜川市になることを望みます。私たち市議会も、議会だよりを通じて皆さんの情報を、市民の皆様に発信できるよう努力してまいります。



大山和則

議会広報特別委員会

- 委員長 菊池 伸浩 副委員長 谷田部由則
委員 林 悦子 委員 小高 友徳
委員 市村 香 委員 大山 和則
- 発行責任者 議長 高田 重雄

次の定例会は
12月5日(火)
10時開会予定です。
みなさまの傍聴をお待ちしています。

議会日誌

- 8月**
- 18日 文教厚生常任委員会
 - 22日 総務常任委員会・建設経済常任委員会
 - 24日 議会運営委員会・議会全員協議会
- 29日～9月8日 第3回定例会
- 9月**
- 4日 議会広報特別委員会
 - 5日 文教厚生常任委員会・建設経済常任委員会
 - 6日 総務常任委員会・文教厚生常任委員会
- 10月**
- 19日 議会広報特別委員会
 - 24日 議会広報特別委員会

※榎戸和也議員は、市長選挙に立候補したことにより、10月15日付で自動失職しました。
現在の議員数は、17名です。
(欠員1)